



土曜日も午後7時まで開館しています



三郷市ではコンビニにAEDが



観光トイレの設置が望まれます



10月末で20件の相談が(イメージ写真)

図書館の運営方法と目標は



はらくち たかし 原口 孝 議員

答弁→ 社会動向を踏まえ、運営を行っていききたい

問 子どもの読書活動推進法が制定され、図書館でも子ども向けの本を充実させる動きが盛んになりました。図書館をさらに充実していくために、今後の運営方法等、考え方と目標を伺います。

答 社会動向を踏まえ、運営効率等を総合的に考慮しながら、図書館運営を行っていききたいと考えています。

問 社会動向の分析と考えは。また、どの点で運営効率を上げているのか伺います。

答 情報化社会のただ中にあり、国の指針である図書館の設置基準等が示されているので、その中で対応していきます。運営効率については、10月から土曜日も1時間延長し午後7時まで開館しており、限られた人数で最大のサービスを提供していききたいと考えています。

「赤ちゃんタイム」を企画する考えは

問 「赤ちゃんタイム」を月1回企画する考えがあるか伺います。

答 町立図書館は、一般利用者と子ども用コーナーに分かれているため、特に「赤ちゃんタイム」を設ける考えはありません。

問 子ども連れは多いが、乳児が利用できるものは少ない。子育て支援の観点から2階の視聴覚室等を活用することについて伺います。

答 子ども向けサービスでは、お話し会や親子シアターなどで視聴覚室を利用しています。

問 進行中の「絵本と童話の森公園」については、図書館との連携等、話し合いはありましたか。

答 図書館と「絵本と童話の森公園」とは機能・サービスが異なりますので、話し合いはありません。

コンビニにもAEDの設置を



すずき えいこ 鈴木 詠子 議員

答弁→ 現時点では考えていませんが、今後検討していきます

問 安心安全なまちづくりのため、AEDの設置場所をいかに増やすかは喫緊の課題です。そこで、現在町内の公共施設でAEDが夜間使用できる場所はあるか伺います。

答 10月末日現在、病院等を除いた公共施設では、寄居町役場、寄居警察署、関越自動車道寄居パーキングエリア下り線等を確認しています。

コンビニエンスストアを防災拠点に

問 町民の皆様にとっては、夜間使用可能な設置場所として、それらの場所は身近と言えるものではないと思います。

三郷市では救命率の向上を目指し、市内コンビニと協定を締結して、AED設置及び受け渡し業務委託を開始しました。これは、コンビニにAEDを設置しておき、店舗周辺で重篤な傷病者が発生し、その場に居合わせた市民が救命を目的としてAEDを借りに来た場合、その受け渡し(貸出し)をするものです。

3・11の震災以来、コンビニへの防災拠点としての期待と、また、コンビニ側の防災意識も高まってきました。24時間使用できる唯一の場所としても大変有効と考えます。当町でも導入のお考えはあるか伺います。

答 現時点でコンビニへの設置は考えていませんが、今後検討していききたいと考えています。

問 町内の施設には、AEDは何か所設置されているのか伺います。

答 AED設置情報提供システムには60カ所が登録されています。公共施設では、役場、保健福祉総合センター、かわせみ荘、公民館、小・中学校、各保育所などに設置されています。

男衾自然公園にトイレの設置を



おおくぼ ゆきお 大久保 幸夫 議員

答弁→ 町全体の整備検討の中で、必要性を検討します

問 町内に観光トイレは何か所あり、今後設置計画はあるのか伺います。

答 現在、町が管理する観光トイレは14棟あります。現時点では具体的な計画はありません。

問 今では大変多くの方が男衾自然公園を訪れている状況にあり、トイレには大変不便を来しています。ぜひ、観光トイレの設置をお願いしたいと思いますが、町の考えを伺います。

答 観光施設を快適に利用していただくためには、観光トイレの整備も必要と考えています。今後、町全体の整備を検討する中で、その必要性について検討していきます。

町のホームページでPR

問 町ホームページの見直しを行い、男衾自然公園を紹介していくことができないか伺います。

答 既に観光パンフレット等には、男衾自然公園の表記を加えています。引き続き、観光施設の1つとして広く紹介をしていききたいと考えています。

問 健康づくり公募事業で、男衾地区のウォーキングコースの応募状況と、「おすすめコース」として、町内外にどうPRしていくのか伺います。

答 男衾地区内から2コース(うち1つが、たかんど山ハイキングコース)の応募をいただきました。今後、広報紙等で紹介していききたいと考えています。

問 「たかんど山ハイキングコース」を、町内に11あるハイキングコースに追加していくことはできないか伺います。

答 今後、ハイキングコースの見直しや、再点検するときに参考にさせていただきます。

「空き家」ここ数年の相談件数は



さとう りみ 佐藤 理美 議員

答弁→ 22年度2件、23年度3件、今年度20件です

問 昨年の9月議会においても、「空き家対策」についてご提示させていただきました。その後も、町民の方から空き家住宅に関してのご相談を受けています。そこで、ここ数年の空き家住宅に関する相談件数の推移について伺います。

答 ここ数年の相談件数は、平成22年度が2件、平成23年度は3件、今年度は10月末現在で20件となっています。

問 現在、町として危険を感じている空き家住宅は何軒あるのか伺います。

答 焼失により残っている住宅3軒と考えています。

相談内容と対応策は

問 相談内容と対応策について伺います。

答 相談内容の主なものは、管理不全による敷地内の草木の繁茂や建物の一部の飛散等によるもので、所有者を特定し、文書指導等に適正な管理に努めていただくよう対応しています。

問 鍵も壊された空き家など、その対応について伺います。

答 所有者に対して、対応をお願いするしかありません。

問 国においても「空き家対策」に関し、危険度の簡易な診断方法や条例化には、どのような支援が必要であるか、情報の共有化等の具体策を示すようですが、適正な管理を義務づけるための条例制定等の考えはあるのか伺います。

答 当町の現状を踏まえ、適正な管理が図れるよう諸状況を研究し、今後の対策を検討していききたいと考えています。

空き家対策

男衾自然公園

AED…AED(エー・イー・ディー)は、日本語では「自動体外式除細動器」といいます。突然心臓が止まってしまった人の心臓に対して電気ショックを行い、心臓を正常なリズムに戻すための医療機器です。